

## 仕様書

CC010-500K~50T 用

チェックロッド方式振れ止め機構付取付金具  
(※取付寸法はお客様のご相談に応じます。)

振れ止め機構付取付金具

CCACC010-※※B※

仕様書 No. 216111-C

1/5

- 型式名 : CCACC010-3B※  
許容水平荷重 : ±29.42 kN {±3 tf}  
許容水平移動量 : ±3 mm (方向性無し)  
許容吊上げ荷重 : 29.42 kN {3 tf}  
材質 : SS400 相当 (無電解ニッケルメッキ)  
質量 : 約 15 kg
  
- 型式名 : CCACC010-6B※  
許容水平荷重 : ±58.84 kN {±6 tf}  
許容水平移動量 : ±3 mm (方向性無し)  
許容吊上げ荷重 : 58.84 kN {6 tf}  
材質 : SS400 相当 (無電解ニッケルメッキ)  
質量 : 約 20 kg
  
- 型式名 : CCACC010-12B※  
許容水平荷重 : ±117.7 kN {±12 tf}  
許容水平移動量 : ±3 mm (方向性無し)  
許容吊上げ荷重 : 117.7 kN {12 tf}  
材質 : SS400 相当 (無電解ニッケルメッキ)  
質量 : 約 29 kg
  
- 型式名 : CCACC010-30B※  
許容水平荷重 : ±294.2 kN {±30 tf}  
許容水平移動量 : ±3 mm (方向性無し)  
許容吊上げ荷重 : 294.2 kN {30 tf}  
材質 : SS400 相当 (無電解ニッケルメッキ)  
質量 : 約 55 kg
  
- 付属品 : ガイドプレート 2 個  
六角穴付きボルト (M6×L12) 8 本  
取扱説明書 1 冊  
ダミーロードセル 1 個  
浮き上がり防止金具 1 個  
ワッシャー 4 個  
アースケーブル 1 本

## 仕 様 書

振れ止め機構付取付金具

CCACC010-※※B※

仕様書 No. 216111-C

2/5

● 型式表

CCACC010-※※B※

	1	2	3	4
3	500K/1T	2T/3T	5T/30T	50T
6	500K/1T	2T/3T	5T/30T	50T
12	500K/1T	2T/3T	5T/30T	50T
30	500K/1T	2T/3T	5T/30T	50T

※注記

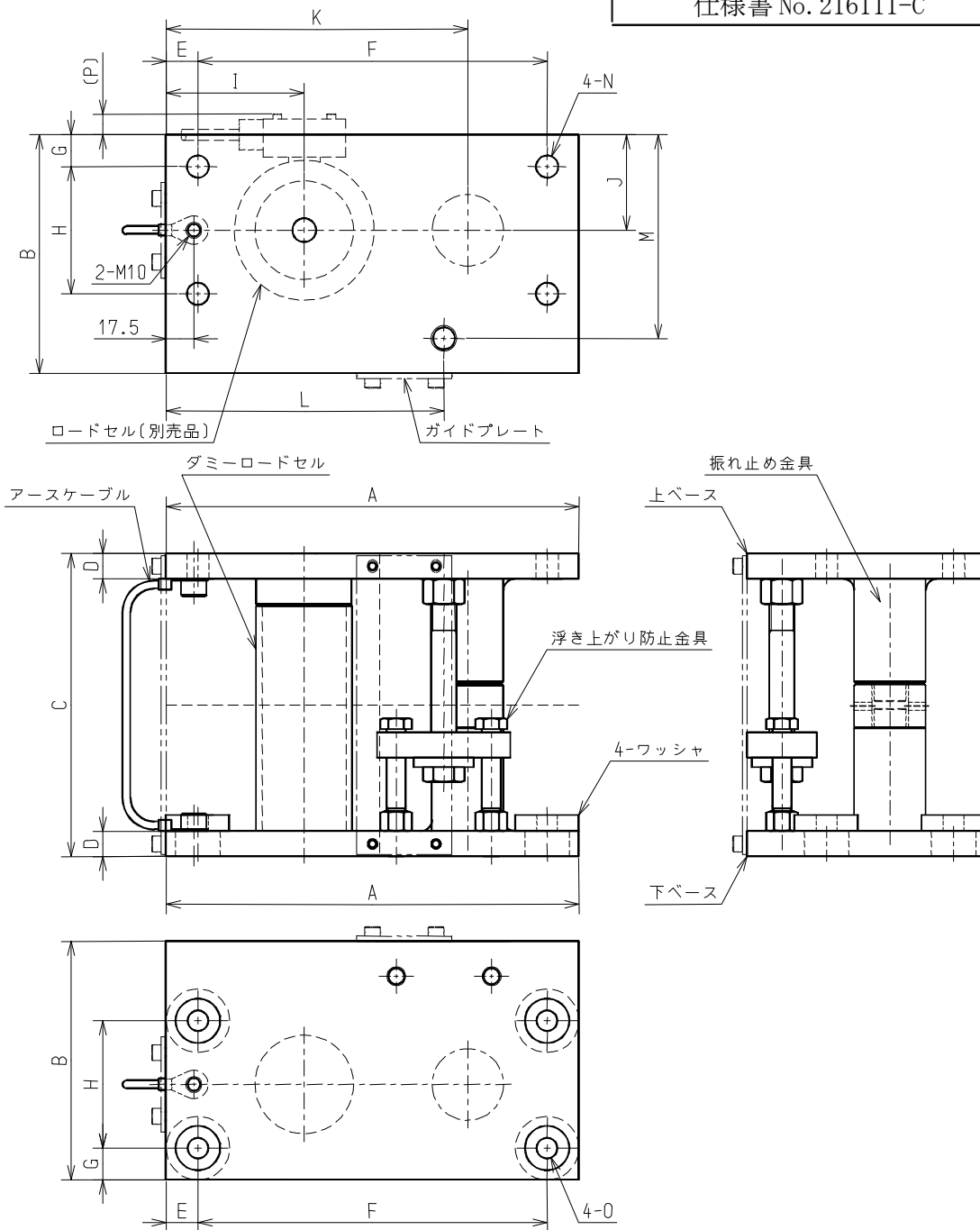
使用するロードセルの容量によってベアリングプレート及びダミーロードセルの形状が違います。  
振れ止め機構付取付金具をご依頼の際は、使用するロードセルの容量(型式)を合わせてご指定下さい。

## 仕様書

振れ止め機構付取付金具  
CCACC010-※※B※

仕様書 No. 216111-C

3/5



外形寸法表 (※下記は代表例です。)

単位: mm

型式	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
CCACC010-3B※	260	150	190.5	16	20	220	20	80	87	60
CCACC010-6B※	280	180	190.5	16	25	230	25	85	90	67.5
CCACC010-12B※	300	200	196.5	19	28	244	28	90	94	73
CCACC010-30B※	350	230	214.5	28	32	286	32	100	100	82
型式	K	L	M	N	O	P	ワッシャ			
CCACC010-3B※	190	175	128	φ14	φ28	13	外径: φ40 内径: φ13 高さ: 10			
CCACC010-6B※	195	140	150	φ18	φ32	5.5	外径: φ45 内径: φ18 高さ: 10			
CCACC010-12B※	204	150	165	φ22	φ36	—	外径: φ50 内径: φ22 高さ: 12			
CCACC010-30B※	226	175	190	φ33	φ46	—	外径: φ60 内径: φ33 高さ: 15			

※ 記載されている仕様・外観等は改良の為予告なく変更する場合があります。



## 仕様書

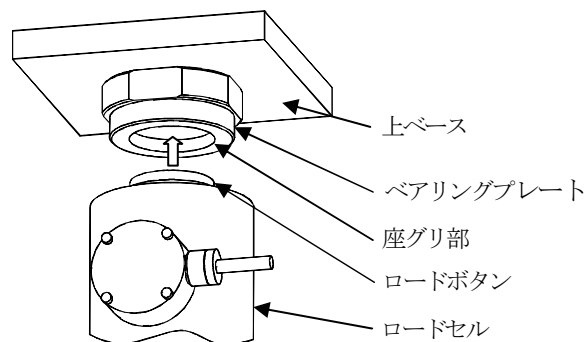
振れ止め機構付取付金具

CCACC010-※※B※

仕様書 No. 216111-C

5/5

- ベアリングプレートにロードセルのロードボタンが入るように座グリ穴になっています。ロードセルのロードボタンを必ずはめるようにお願い致します。



- ベアリングプレートは上ベースにねじ込む構造になっています。これは上ベースとベアリングプレートの上にレベル調整用のシム板を挟む為です。ベアリングプレートは完全にねじ込んで使用して下さい。ベアリングプレートと上ベースの間に隙間をあけた状態で使用したり、ベアリングプレートをジャッキの代わりに使用しないで下さい。

